



TITLE:

Supporting research on campus,
internationally --大学における外国
人研究者のために

AUTHOR(S):

桑田, 治; 吉岡, 佐知子; ヴィットフェルト, アーロン
; 斎藤, 知里; 佐々木, 結

CITATION:

桑田, 治 ...[et al]. Supporting research on campus, internationally --大学
における外国人研究者のために. 2019: P7-1.

ISSUE DATE:

2019-09-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/244471>

RIGHT:

Supporting research on campus, internationally

～ 大学における外国人研究者のために

桑田 治、吉岡 佐知子、アーロン・ヴィットフェルト、斎藤 知里、佐々木 結
(京都大学 学術研究支援室)

***「海外出身研究者」の定義**

海外出身や外国籍など英語ベースで研究を行なう研究者。
外国人が中心だが、海外での研究歴が長い日本国籍研究者も対象とする。

目的：海外出身研究者*を含む学内すべての研究者の研究力を最大化し 大学の研究力を強化する
：海外出身研究者の来訪と定着を促し 大学の真の国際化に貢献する

研究ステージ

若手研究者として
キャリア開始

新任教員として
着任



海外出身研究者に対して 着任時から 研究ステージに応じた支援を英語で提供

◆ 新任研究者訪問

- 新任の海外出身研究者と個別面談し、部局担当URAや事務と連携して支援
- 英語で開設した専用メーリングリストへの加入を勧誘
- 学術研究支援室からの支援メニューを英語化して配付

期待：スムーズに研究体制を整えてもらえる

◆ 学内説明会で日本の研究助成制度を紹介

- 7月開催の英語説明会では科研費制度を基礎から解説

ねらい：早めに応募準備を始めてほしい

◆ 全学研究者向けポータルサイトの英語版構築 [NEW]

- ポータル*サイト「研究者の歩きかた」/“Life as a Scholar” を日英同時に公開予定

* 学内の研究者支援情報を集約したサイト

斬新：すべてのコンテンツを海外出身研究者の目線に合わせて英訳

◆ 海外出身研究者のネットワーキング

- 海外出身研究者と部局担当URAや事務担当者とのつながりを支援
- 海外出身研究者同士のつながりと互助を促進

効果：疎外感が解消し 周囲の日本人支援者の負担も軽減

◆ 研究費獲得支援

- 春：科研費研スタ支援 / 秋：科研費計画調書レビュー / 翌春：交付申請手続支援
- 英語での科研費説明会の開催（7月/9月）

好評：「審査員経験者や外国人採択者の生の声を聞ける」

- 「科研費申請書の教科書」の英語版を作成(OISTと協働)して学内配付

好評：「手元でいつでも参照できて便利」

- JSTさきがけ・ACT-X面接審査へ向けた模擬ヒアリングを英語で開催

好評：「本番へ向けてしっかり準備できた」

◆ メーリングリスト・ウェブポータルによる英語での情報提供

- 英語メーリングリストで研究助成公募やイベント等の情報を随時配信
- 学内ファンド公募要領の英語版を作成、募集は日/英2カ国語で実施
- 科研費申請支援ポータル・CREST/さきがけ等申請支援ポータルを拡充
- 英語だけで申請できる民間財団助成事業リストを掲載

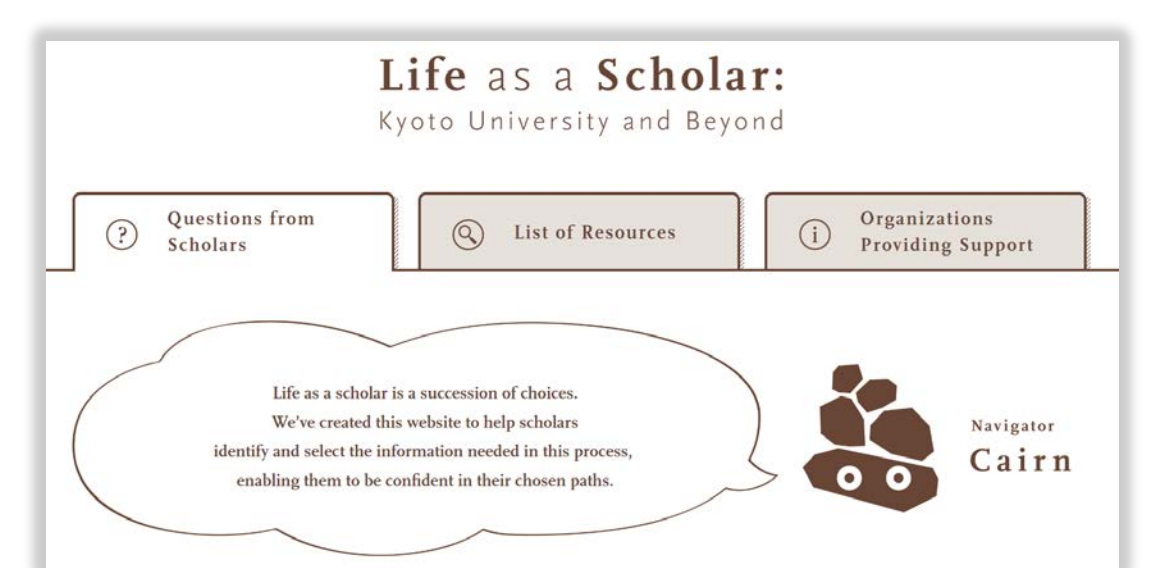
◆ 日本語の学術戦略情報を迅速に英語化して提供 [NEW]

- 課題設定型の研究助成事業についての知得と申請の検討を後押し

- JST-CRDSの戦略プロポーザル：1月末に概要一覧を和英併記で学内限定公開
- 文部科学省の戦略目標(3月中旬に日本語版公開)：独自に仮翻訳して3月下旬に学内公開
(公式英語版は翌月に公開)

要望：「新学術やAMEDなども迅速な英語化を」

英語の
メーリングリスト



常勤研究者として
定着

外部資金獲得の
必要



研究室を主宰

共同研究の発展



大学の研究環境が 世界からの研究者にとって一層魅力的な研究の場に

▷数字で見る「海外出身研究者支援」

31年度科研費支援実績

申請支援件数 **44** 件 (2017年度：35件)
外国人申請者数に占めるカバー率 **30.5%** 申請支援満足率 **93.8%**

英語による
メーリングリスト
登録研究者数
146人

